

月曜日のマナ

2020.8.17

目標は半期で見直す？

毎年元旦に私は妻と二人きりで年次ミーティングをします。もちろん今年の1月1日にも行いました。しかし今年になって私たちに起きたことを考えると、それはとても昔のここのように思えます。それでもこの年次ミーティングは財政状況を見直し、目標を調整しそして休暇の計画を立てるための時間として必ず確保します。私たちは昨年の目標を振り返り、それを達成したかどうか、また目標が高すぎたり低すぎたりしなかったか、ということも話し合います。

何年か前に、ビジネス業界で「BHAG - Big Hairy Audacious Goal（社運を賭けた大胆な目標）」という言葉がはやりました。言い換えると「何が起こるか分からないほど大きな目標をたてろ」という意味です。また、「星を狙え！そうすれば月にあたるかもしれないから。」という意味もあります。もしあなたが大きな困難を伴う大胆な目標をたてるならば、夢にも思っていなかった結果を得ることができるかもしれません。

達成するのが難しい目標を立てたいと思う人は多くありません。目標に到達できないととても落ち込みます。なので、目標を立てるならば、進捗を確認できる理性的な目標を好む人もいます。これはモチベーション維持の契機となりますし、失望しないで済みます。しかし同時に人生を変えるに値する、記憶に残る何かを成し遂げるチャンスを逃すこともなるのです。

ちょうどジョン・エイカフのFINISH(邦訳：FINISH！必ず最後までやり切る人になる最強の方法)を読み終わりました。彼は最後にこう記しています。「あなたが投げ出した目標は消えることはありません。彼らは亡霊となって追いかけてきます。あなたは、なぜ人々があなたに対して怒り、すぐに気分を害すと思いますか？それは、彼らの思いには他のはけ口がないからです。荒らしと呼ばれる人に多くは目標を達成できず苦々しい思いをした人たちです。荒

らしは自分自身が何度も目標達成をあきらめたので、他の人も目標達成できないように仕向けるのです。」

もしあなたが喜びを失い、周囲に対して批判ばかり言っているならば、自分の目標を見直す必要があるかもしれません。目標が高すぎて失望しているか、逆に低すぎてワクワクしたり、モチベーションを維持することができないのかもしれません。それどころか、目標自体が間違っていたと気づくかもしれません。あなたは立派な仕事につき、高い収入を得ているかもしれませんが、心が満たされていないかもしれません。正しい目標に向かっているのか自分自身に聞いてください。目標を見直し、設定しなおすのに手遅れということはありません。想像以上にやりがいがあり充実した結果をもたらす目標を追求しないという決断をしてしまったら、それこそが手遅れになるのです。

聖書ではこのことに関して非常によい対処をしています。エペソ5:16にこう記されています。「今は困難な時代です。愚か者にならないで、賢くなりなさい。あらゆる機会を十分に生かして、正しい行いをしなさい。(リビングバイブル訳)」言い換えると、与えられた機会を利用しなければ、それは永遠に失われる可能性があるということです。

正しい目標を目指しているかを知る方法についても聖書から学ぶことができます。たとえば、マタイ6:33でイエスはこう言いました。「何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられる。」私たちの第一の目標が神様をほめたたえることであるならば、目標を設定する過程においても神様が導いて下さると確信できるでしょう。

最初に言いました通り、1月は目標を確認するのに絶好のタイミングだと思います。しかし、現在の目標が機能せず喜びも感じないのであれば、1年待たずに目標を変更してもいいのではないのでしょうか？今日が新しい目標を立てるのに最適かもしれません。もしその目標が不可能だと感じててもです。どうでしょうか？

もっと深めるために：

1. あなたは年間目標を立てていますか？どのような過程を経てその目標を立てますか？それはどんな目標ですか？どうやって目標を達成したと判断しますか？
2. あなたはマチス氏が話していた *BHAG - Big Hairy Audacious Goal*（社運を賭けた大胆な目標）を立てたことがありますか？その目標はあなたにやる気を起こさせますか？それとも恐れを抱かせますか？
3. 書籍に記されている「あなたが投げ出した目標は消えることはありません。彼らは亡霊となって追いかけてきます。」に関して、あなたはどのように思いますか？
4. 目標を設定する際に神様を中心に考えることを勧めますが、それに賛成ですか？もしそうであれば、どうすればいいと思いますか？どうしたら神様を自分の意思決定と目標設定の一部にすることができますか？

参考聖書箇所リストです。参照ください：

箴言 10:4-5、12:11、14:23、21:5、
29:18・伝道者の書 9:10・ローマ 13:11-12

この発行はジム・マチスによって書かれました。月曜日のマナ®はCBMCより毎週発行しているメールマガジンであり「ビジネスとマーケットプレイスをキリストに」の世界的働きで、利益を求める活動では無く、超教派で、1930年に創立され、各業界で働いている従業員、又、経営者ヘイエス・キリストを宣べ伝える事を目的としています。